

# 学校関係者評価書

2022年9月3日開催

名古屋工学院専門学校

## 1. 学校の重点目標

### 1. 教員の質

- 1) 公開授業を通じた教員相互間の評価、学生授業アンケートのフィードバック、あるいは教員研修への積極的参加などを実施することにより、教員の教育力向上を図る。

### 2. 教育内容の質

- 1) グランドシラバスおよびそれに基づくシラバスの点検・整備などにより、自らカリキュラムの更新を継続するとともに、教育課程編成委員会において企業からのアドバイスをいただくことにより、社会から必要とされる知識・技術の導入を図る。
- 2) より実践的な教育を進めるため、企業あるいは関連業界団体とのよりいっそうの連携を図る。

### 3. 教育成果の質

- 1) 各分野・学科が設定している教育目標の達成度向上に向けた工夫を行い、より高い成果を実現する。
- 2) 就職を教育成果の最終成果ととらえ、就職率向上に向けた施策を実施する。

### 4. 学習環境の質

- 1) 学生が、日常において教育を受け生活する校舎ならびに教育施設・設備の充実について、継続した施策を実施する。
- 2) 卒業直前に、在学期間における本校の教育サービス全般（ハード面、ソフト面）について学生の満足度調査を行い、その結果に基づいて学習環境の改善を図る。

## 2. 学校の重点目標に対する評価・意見

- ① 工学院入学にあたり資格取得の目標を持って入学する学生が多い中、「とりあえずどこか学校に行こうとの考えの学生が、退学者になるのでは。」と思います。近年の若者を見ていると、やりたいことの目標を持った若者が少なく思いますので入学後の資格取得の利点等を学生に教え込んではどうでしょうか。
- ② 退学率の問題ですが、何かが違うと感じ退学することは仕方ないことだと思います。やり遂げてまた別の学びをすることが良いとは思いますが、本人の意思を尊重し、しっかり退学した後のことを考えさせてから退学できるとよいのではないかと感じます。
- ③ 適切な目標であると考えます。毎年、とても明確かつ熱心な目標を立て実行していると思います。
- ④ 時流にあった目標が記載されており、大変良い内容です。教育の質の向上においては企業との連携強化に主力おかれている点は、就職活動の優位にも繋がる。在籍者数の確保についても学校の魅力を発信していく工夫がされている。社会貢献では高等学校支援など具体的であり良い。組織基盤の強化について、各種規程の見直しや危機管理体制の見直しなど具体的内容になっていて良い。
- ⑤ 目標は概ね達成されていると感じました。
- ⑥ 若年層の人口減少にも関わらず生徒数の増加傾向の報告が有り、定員割れの学校がある中、努力していると感じました。
- ⑦ 保護者に対して学校の考え方、教育方針を伝える事の重要性を理解していると思いました。保護者として学ばせて良かったと実感できる学校運営だと思います。
- ⑧ 教職員の能力向上のための対策に力を入れていると思いました。
- ⑨ 教育・教育内容・教育成果・学習環境の質等、重点目標をしっかり見極め行っていると思われます。

### 3. 学校自己評価報告書についての評価点の平均

基準ごとに 次の3点について 4段階で 評価してください	学校が行った自己評価の結果が 適切かどうかについて。	学校運営等の改善に向けた 実際の実践が適切であったか。	自己評価の結果を踏まえた 今後の改善方針が適切であったか。
	4：適切な評価である	4：十分適切な取組みである	4：十分な効果が期待できる
	3：ほぼ適切な評価である	3：ほぼ適切な取組みである	3：ほぼ十分な効果が期待できる
	2：やや不適切な評価である	2：あまり適切とはいえない取組みである	2：あまり効果が期待できない
	1：不適切な評価である	1：適切とはいえない取組み	1：効果は期待できず、改善を要する
(1) 教育理念・目標	4.0	4.0	4.0
(2) 学校運営	4.0	4.0	4.0
(3) 教育活動	4.0	4.0	4.0
(4) 学修成果	3.9	3.9	4.0
(5) 学生支援	4.0	4.0	4.0
(6) 教育環境	4.0	4.0	4.0
(7) 学生の受入れ募集	4.0	4.0	4.0
(8) 財務	4.0	4.0	4.0
(9) 法令等の遵守	4.0	4.0	4.0
(10) 社会貢献	4.0	3.9	3.9
(11) 国際交流	3.9	4.0	4.0

#### 4. 今後の改善方策についての意見と具体的な改善方策

- ① 企業と学校側でカリキュラムを検討するなど、社会の求める技術との乖離をなくすことで、学生および企業の満足度も向上し、結果的に離職率の低下にもつながるのではと思います。

ご意見ありがとうございました。職業実践専門課程認定学科においては、教育課程編成委員会を結成しており、少なくとも年2回は企業様との意見交換会を実施しております。これで満足するのではなく、より良い教育を学生に提供できるよう一層の努力をしていきたいと思っております。

- ② 数多くの学生に対応するのは難しいと思いますがよろしく申し上げます。

ご意見ありがとうございました。2,000名を超える学生への教育活動は簡単ではありません。メンタル面で学生相談室を利用する学生が近年多くなっております。学生個々の能力の違いは勿論、学校生活においても育った環境が様々であるため、教職員が多種多様に対応する場面が多々できます。「面倒見の良い学校」と謳っているだけに教職員一丸となって頑張っていきたいと思っております。

- ③ 近年のコロナ禍の中、就職説明会をしていただけるのは企業側として直接学生さんと直接面談ができるのは有難く思っていますので今後もよろしく申し上げます。

ご意見ありがとうございました。企業説明会については、一昨年度はコロナ禍で中止を余儀なくされた場面もありました。オンライン面談という手法を得たことで大きな助けとなり、現在ではハイブリット形式で開催できるようにしております。

- ④ 改善策は適切に対応されております。今後も継続的に対応頂きますようお願い致します。

ご意見ありがとうございました。継続は力なり。引き続き努力していきたいと思っております。

- ⑤ 漠然とした意見ですが、成績の2番手、3番手グループへの方策を充実させ、引き続き地域の技術プロ育成として頑張してほしいと思っております。

ご意見ありがとうございました。成績上位の学生だけでなく、学生のレベルに合わせて教育目標を持たせております。学生が卒業した際、充実した学校生活であったと思ってもらえるようこれからも努めてまいります。

- ⑥ 18歳人口減少の中、生徒募集の対策の一つとして、社会人の再教育によるスキルアップ、資格取得のフォロー教育など社会人の生徒化の模索をしてはどうか。

ご意見ありがとうございました。現在、国の政策でもリカレント教育の重要性が謳われておりますが、現在の学生数を確保するためにも社会人や留学生など対象者の幅を広げて教育活動が行えるよう検討してまいります。

- ⑦ 今後重要な対策と思われるものは、競合校との差別化を図る対策、保護者、高等学校進路指導担当者の評価アップ対策、ネット上の口コミ評判に対する対策などがあると思われるので議論を深めてはどうか。

ご意見ありがとうございました。頂いたご意見においては既に取り組んでおりますが、名古屋工学院専門学校の魅力をステークホルダーにより一層知っていただくために、今後においても新しい企画を立ち上げて実行をしていきます。

- ⑧ 特に、今の教育方針等で良いと思われそうです。

ご意見ありがとうございました。継続は力なり。引き続き努力していきたいと思っております。

- ⑨ 教職員によっては多量の業務をこなしていて、負荷がかかっているようですので、業務の見直し・効率化(システム化)を検討していくプロジェクト(会議体)で工夫されてはいかがでしょうか。

ご意見ありがとうございました。業務の効率化については、学園本部にDX推進委員会が立ち上がりました。DXに対する考え方は、教職員皆さんと共有できるようにするための研修会を実施する予定でありますので、今の時代に合わせて業務の効率化に取り組んでいきたいと思っております。

- ⑩ 小学生や中学生ではないのでなかなか難しいとは思いますが、学校付近に地域や自分の地元等で社会貢献に取り組めるようなことができると良いと思います。

ご意見ありがとうございました。地域貢献については既に幾つか取り組んでおります。地域で行われる祭りのポスターは本校の学生が制作しており、また、祭りの当日の音響では機材の提供および学生スタッフが運用をお手伝いしております。学校祭でも地域の小中学生を対象とした催し物を企画しており、また高等課程ではありますが、地域の美化に貢献するために清掃活動を実施しております。